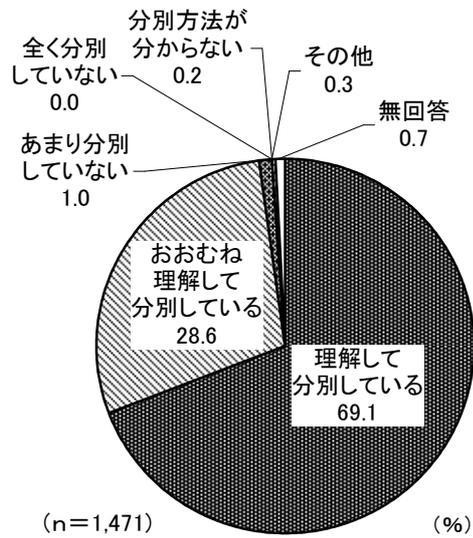


## 8 環境

### (1) 資源とごみの分別 (A: 問15)

問. 紙類、びん類、缶類など、きちんと分別すれば資源に生まれ変わります。そこで、資源とごみの分別方法を理解し、積極的に分別していますか。(1つだけ選んでください)

図8-1-1 資源とごみの分別



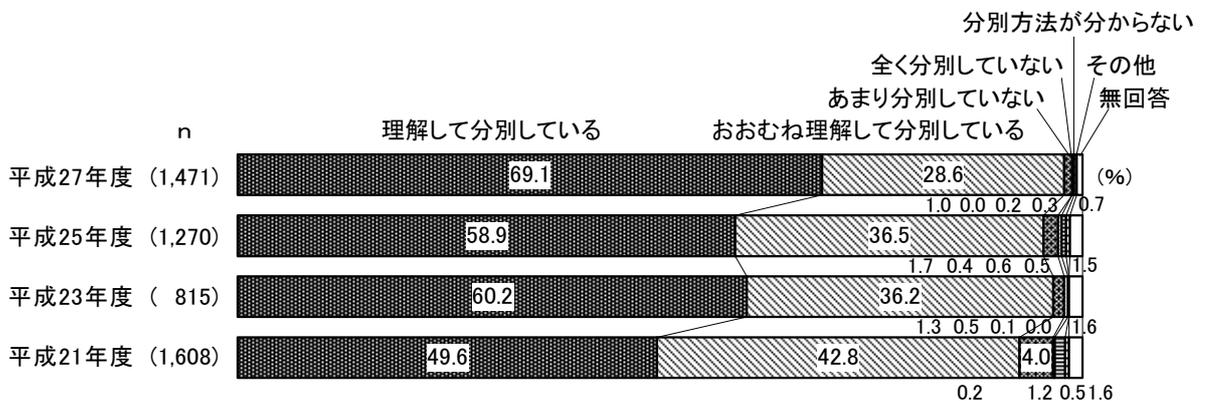
#### 【全体】

資源とごみの分別について聞いたところ、「理解して分別している」(69.1%)が約7割、「おおむね理解して分別している」(28.6%)が3割近くとなっており、ほとんどの方が理解をしている。

#### 【経年変化】

経年による変化を見ると、「理解して分別している」(69.1%)は前回調査(58.9%)より10.2ポイント増加している。

図8-1-2 資源とごみの分別—経年変化

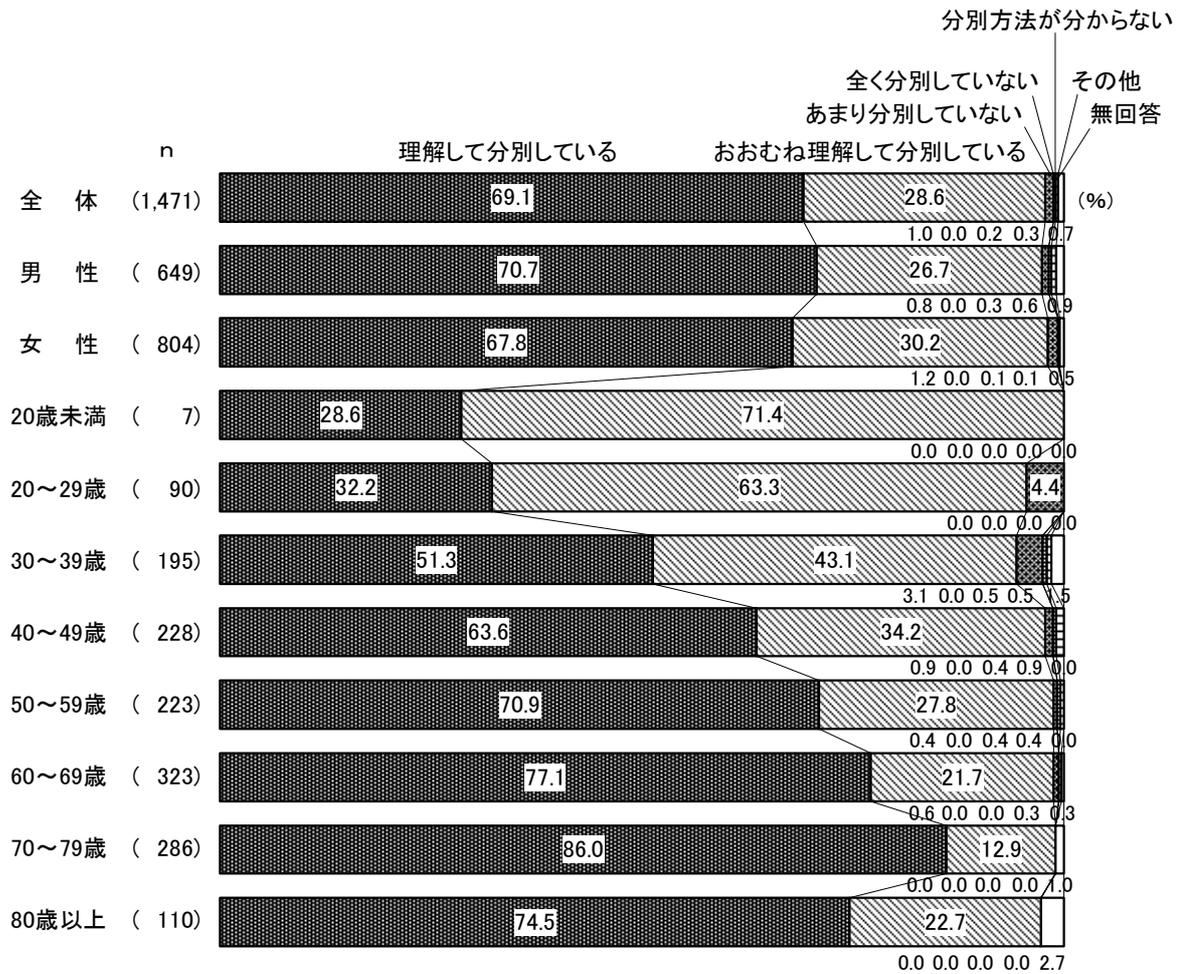


【属性別】

性別で見ると、男性では「理解して分別している」(70.7%)が女性(67.8%)より2.9ポイント高くなっている。

年齢別で見ると、70～79歳では「理解して分別している」(86.0%)が9割近くとなっており、おおむね年齢が高くなるほど割合が高くなっている。

図8-1-3 資源とごみの分別—性別、年齢別

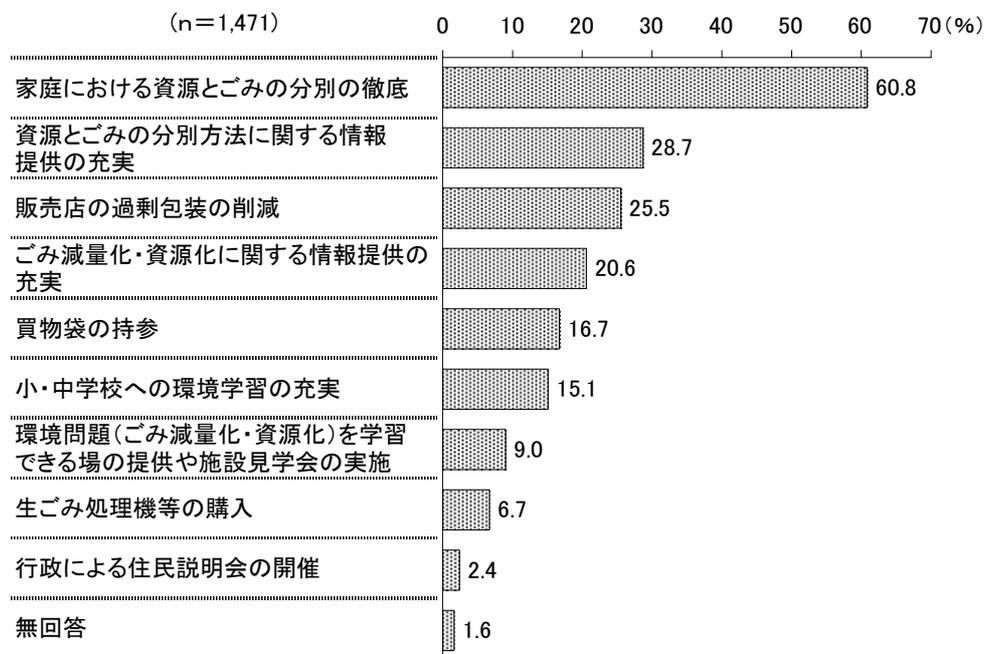


(2) ごみの減量化・資源化の推進 (A:問16)

問. ごみの減量化・資源化を推進する上で、特に重要だと思うことは何ですか。

(2つまで選んでください)

図8-2-1 ごみの減量化・資源化の推進



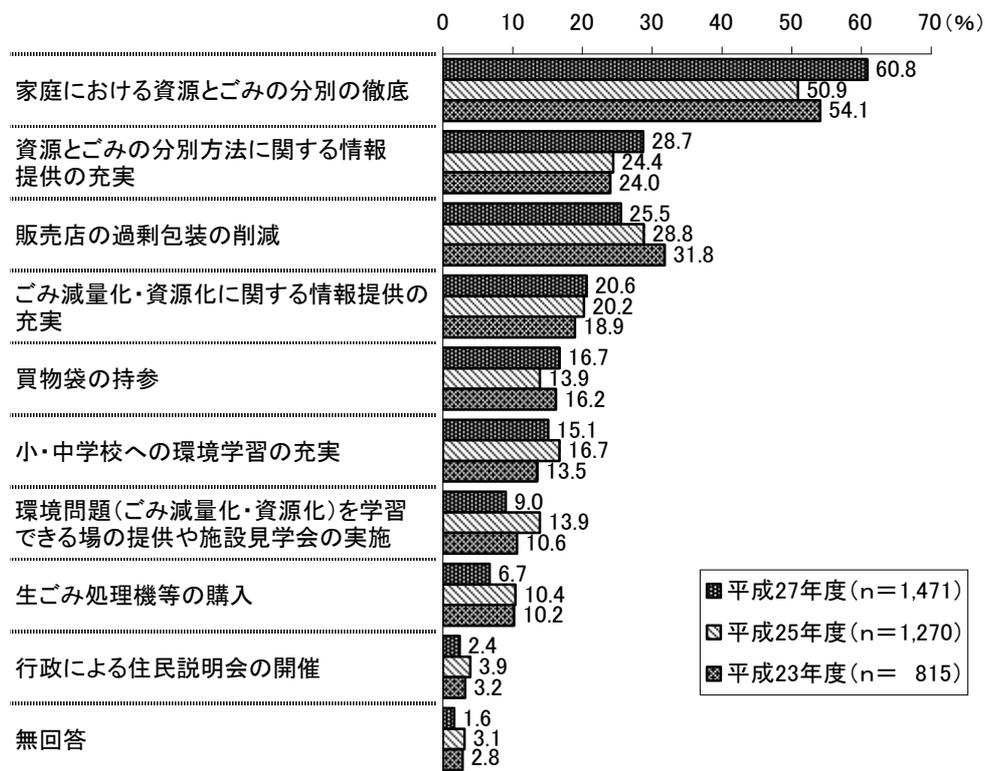
【全体】

ごみの減量化・資源化を推進する上で特に重要だと思うことを聞いたところ、「家庭における資源とごみの分別の徹底」(60.8%)が約6割で最も高く、次いで「資源とごみの分別方法に関する情報提供の充実」(28.7%)、「販売店の過剰包装の削減」(25.5%)、「ごみ減量化・資源化に関する情報提供の充実」(20.6%)、「買物袋の持参」(16.7%)となっている。

【経年変化】

経年による変化を見ると、「家庭における資源とごみの分別の徹底」(60.8%)は前回調査(50.9%)より9.9ポイント増加し、「資源とごみの分別方法に関する情報提供の充実」(28.7%)は前回調査(24.4%)より4.3ポイント増加している。一方、「販売店の過剰包装の削減」(25.5%)は平成23年度調査(31.8%)以降減少傾向にあるほか、「環境問題(ごみ減量化・資源化)を学習できる場の提供や施設見学会の実施」(9.0%)は前回調査(13.9%)より4.9ポイント減少している。

図8-2-2 ごみの減量化・資源化の推進—経年変化



【属性別】

性別で見ると、女性では「販売店の過剰包装の削減」(29.5%)が男性(20.6%)より8.9ポイント、「買物袋の持参」(19.2%)が男性(13.9%)より5.3ポイント高くなっている。一方、男性では「ごみ減量化・資源化に関する情報提供の充実」(23.7%)が女性(18.3%)より5.4ポイント、「小・中学校への環境学習の充実」(17.9%)が女性(12.8%)より5.1ポイント高くなっている。

年齢別で見ると、80歳以上では「家庭における資源とごみの分別の徹底」(75.5%)が7割半ばと高くなっている。20～29歳と50～59歳では「資源とごみの分別方法に関する情報提供の充実」(36.7%・37.2%)が4割近くと高くなっている。

表8-2-1 ごみの減量化・資源化の推進—性別、年齢別

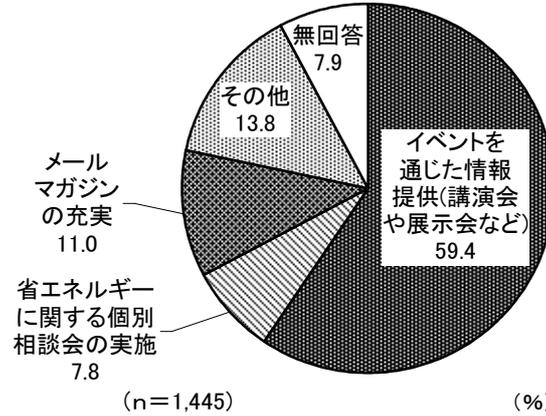
			別家庭の徹底	る資源とごみの分別方法に関する情報提供の充実	販売店の過剰包装の削減	情報提供の充実	ごみ減量化・資源化に関する	買物袋の持参	小・中学校への環境学習の充実	施(化)環境問題(を)見(を)学(を)習(を)会(を)の(を)実(を)施(を)場(を)の(を)提(を)供(を)や(を)源	生ごみ処理機等の購入	行政による住民説明会の開催	無回答
		n											
全 体		1,471	60.8	28.7	25.5	20.6	16.7	15.1	9.0	6.7	2.4	1.6	
性別	男 性	649	61.2	27.4	20.6	23.7	13.9	17.9	8.9	7.1	3.1	1.8	
	女 性	804	60.4	29.5	29.5	18.3	19.2	12.8	9.3	6.2	1.9	1.4	
年 齢 別	20歳未満	7	57.1	14.3	14.3	28.6	42.9	14.3	14.3	14.3	-	-	
	20～29歳	90	48.9	36.7	22.2	12.2	21.1	21.1	8.9	7.8	1.1	-	
	30～39歳	195	47.7	34.4	30.3	20.5	9.7	18.5	10.3	11.3	1.0	2.1	
	40～49歳	228	58.8	31.1	29.8	18.4	11.4	14.5	8.8	8.3	1.3	0.9	
	50～59歳	223	58.3	37.2	28.3	17.5	14.8	15.7	9.4	4.9	3.1	0.9	
	60～69歳	323	63.8	22.9	25.1	26.3	18.0	14.2	11.5	7.1	2.2	1.2	
	70～79歳	286	67.8	22.4	22.0	21.0	22.0	14.0	7.7	3.8	3.1	1.7	
80歳以上	110	75.5	21.8	15.5	20.9	20.9	10.0	3.6	4.5	5.5	5.5		

(3) 地球温暖化防止に関する情報の提供方法 (B: 問12)

問. 厚木市では、市民の方に地球温暖化防止に関する情報を広報紙やホームページなどで提供していますが、他にはどのような提供方法が必要だと思いますか。

(1つだけ選んでください)

図8-3-1 地球温暖化防止に関する情報の提供方法



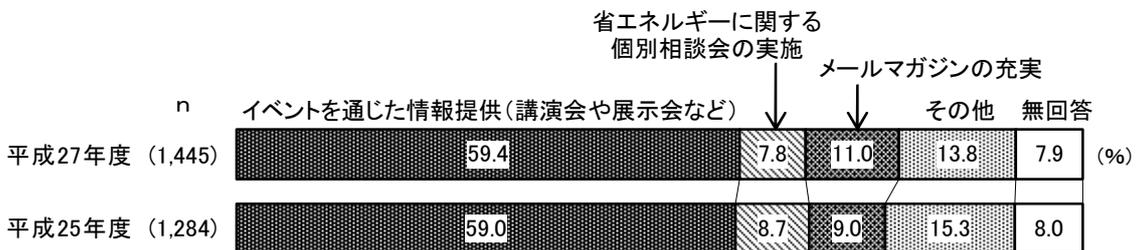
【全体】

地球温暖化防止に関する情報の提供方法について聞いたところ、「イベントを通じた情報提供(講演会や展示会など)」(59.4%)が約6割で最も高く、次いで「メールマガジンの充実」(11.0%)、「省エネルギーに関する個別相談会の実施」(7.8%)となっている。

【経年変化】

経年による変化を見ると、大きな差異はみられない。

図8-3-2 地球温暖化防止に関する情報の提供方法—経年変化

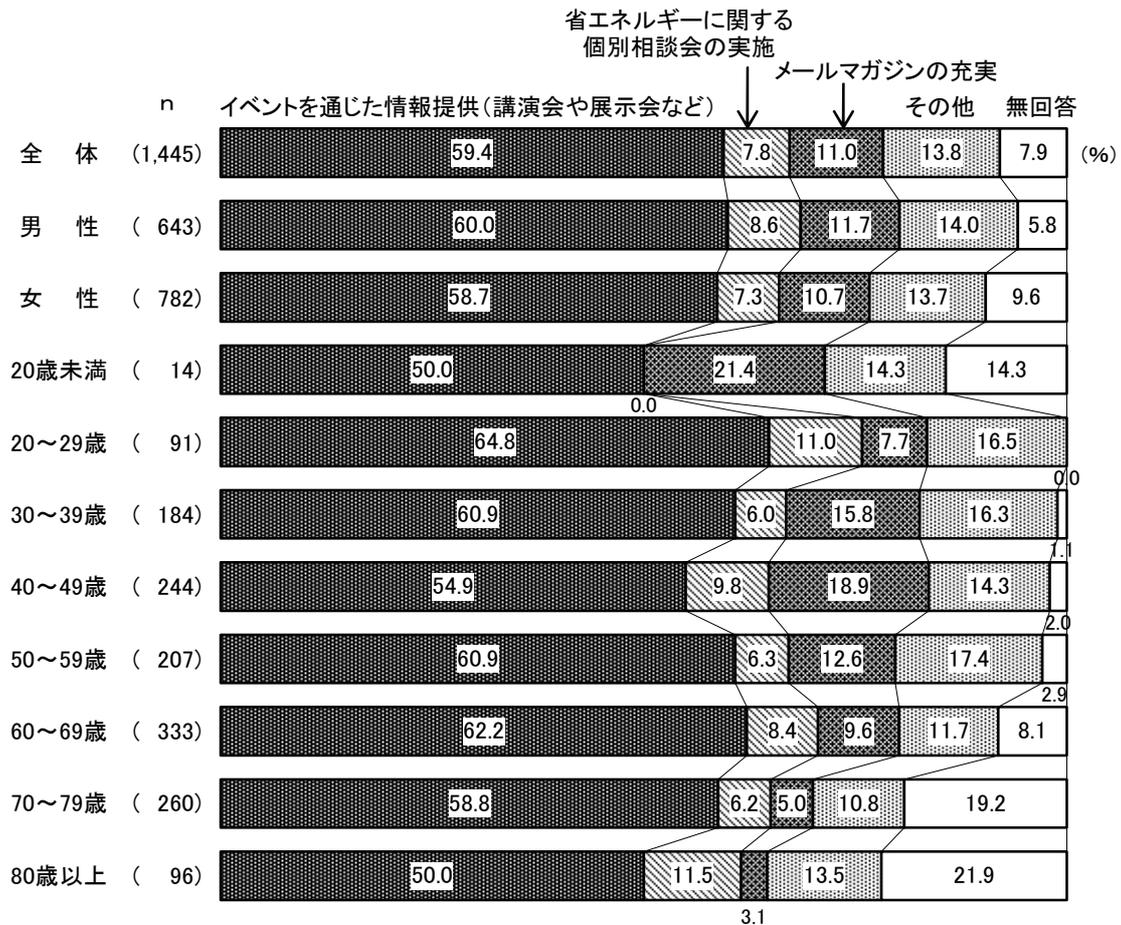


【属性別】

性別で見ると、大きな差異はみられない。

年齢別で見ると、20～29歳では「イベントを通じた情報提供（講演会や展示会など）」（64.8%）が6割半ばと高くなっている。40～49歳では「メールマガジンの充実」（18.9%）が2割近くと高くなっている。

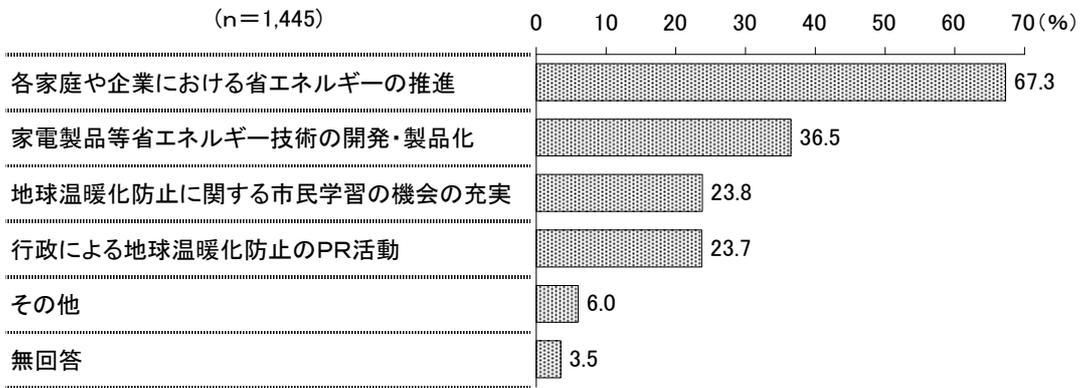
図8-3-3 地球温暖化防止に関する情報の提供方法—性別、年齢別



(4) 地球温暖化防止のための取組 (B: 問13)

問. 地球温暖化防止への取組について、特に必要だと思うものは何ですか。  
(2つまで選んでください)

図8-4-1 地球温暖化防止のための取組



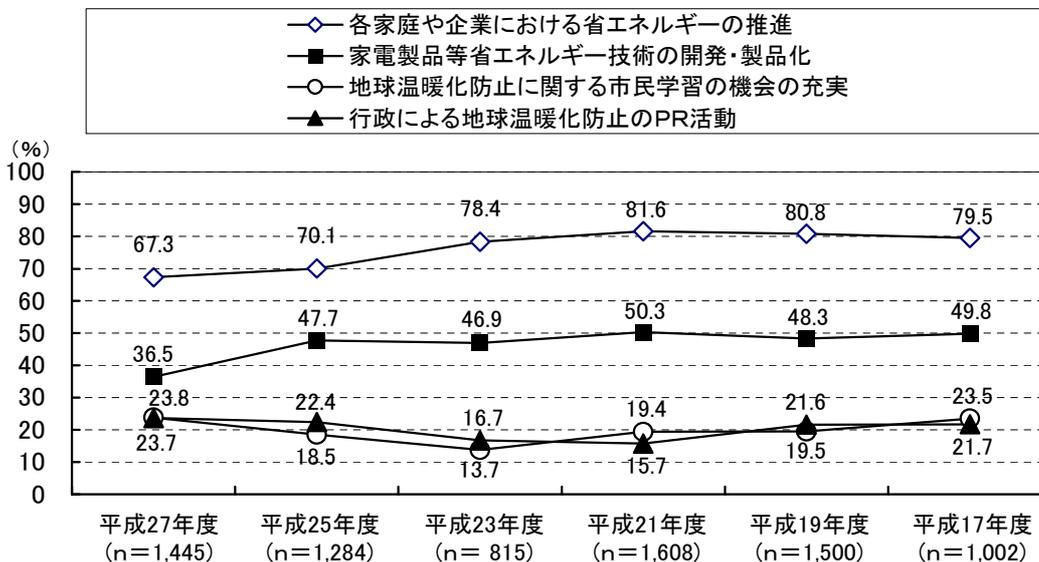
【全体】

地球温暖化防止のための取組について特に必要だと思うものを聞いたところ、「各家庭や企業における省エネルギーの推進」(67.3%) が7割近くで最も高く、次いで「家電製品等省エネルギー技術の開発・製品化」(36.5%)、「地球温暖化防止に関する市民学習の機会の充実」(23.8%)、「行政による地球温暖化防止のPR活動」(23.7%) となっている。

【経年変化】

経年による変化を見ると、「地球温暖化防止に関する市民学習の機会の充実」(23.8%) は前回調査(18.5%)より5.3ポイント増加している。一方、「家電製品等省エネルギー技術の開発・製品化」(36.5%) は前回調査(47.7%)より11.2ポイント減少している。

図8-4-2 地球温暖化防止のための取組—経年変化



【属性別】

性別で見ると、女性では「地球温暖化防止に関する市民学習の機会の充実」(25.1%)が男性(21.9%)より3.2ポイント高くなっている。

年齢別で見ると、30歳から49歳では「各家庭や企業における省エネルギーの推進」が約7割と高くなっている。20～29歳では「家電製品等省エネルギー技術の開発・製品化」(47.3%)が5割近くと高くなっている。

表8-4-1 地球温暖化防止のための取組—性別、年齢別  
(%)

		n	各家庭や企業における省エネルギーの推進	家電製品等省エネルギー技術の開発・製品化	地球温暖化防止に関する市民学習の機会の充実	行政による地球温暖化防止のPR活動	その他	無回答
全 体		1,445	67.3	36.5	23.8	23.7	6.0	3.5
性別	男 性	643	67.3	36.1	21.9	24.9	6.1	2.3
	女 性	782	67.5	37.1	25.1	22.9	5.9	4.3
年齢別	20歳未満	14	78.6	42.9	14.3	14.3	7.1	7.1
	20～29歳	91	56.0	47.3	15.4	25.3	9.9	-
	30～39歳	184	70.7	45.7	21.2	14.1	6.5	0.5
	40～49歳	244	70.1	34.4	26.2	23.4	5.3	1.6
	50～59歳	207	66.7	40.1	20.3	25.6	8.7	1.0
	60～69歳	333	68.5	34.5	27.3	22.5	6.0	2.1
	70～79歳	260	66.9	31.2	26.2	31.9	3.8	7.7
80歳以上	96	61.5	26.0	19.8	21.9	3.1	15.6	